

静岡泌尿器科専門教育プログラム

(静岡県立総合病院)

1 はじめに

泌尿器科では多岐に渡る臓器の、非常に多岐に渡る疾患を受け持ちます。具体的には、悪性疾患、排尿生理、女性泌尿器科、尿路感染、尿路結石、腎移植、尿路外傷、男性性機能障害、男性不妊、小児泌尿器などです。手術もすれば抗癌剤や免疫抑制剤も使用します。乳児から超高齢者までが対象患者になります。そのためには総合力・バランス感覚が大切です。一つのことに秀でることも大切ですが、全てに対してある程度以上の知識や技量をも要求されます。力を入れることは必要ですが、力の抜き方も大事です。これらを満たすためには他人の意見も尊重できるような幅広い視野が必要となってきます。本プログラムでは、個々に興味のある分野には特別に重点を置いた研修をしてもらう予定ですが、それ以外にも上記に掲げた多くの分野を研修期間内に経験し、診療所を含めた様々な種類の医療機関での見聞を広めてもらいます。また、理論的な考え方を基調とした治療戦略の選択法に重点をおいた研修をしてもらいます。



「普通の人」大歓迎です！！いっしょに学んで行きましょう！

プログラム統括責任者 静岡県立総合病院 副院長 泌尿器科 吉村 耕治

2 目的

基幹施設である静岡県立総合病院において高度な医療に携わり本邦の標準治療や先進的な医療を経験し学ぶとともに、地域医療を担う連携病院での研修を経て静岡の医療事情を理解し、将来は泌尿器科専門医として静岡全域を支える人材の育成を行う理念に基づいています。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

静岡県立総合病院 泌尿器科

(2) 専門研修連携施設 (24施設)

富士市立中央病院	沼津市立病院	静岡県立こども病院
静岡市立静岡病院	静岡市立清水病院	静岡赤十字病院
静岡済生会総合病院	島田市立総合医療センター	医療法人明徳会新都市病院
独立行政法人労働者健康福祉機構浜松労災病院	指定管理者医療法人沖縄徳洲会榛原総合病院	焼津市立総合病院
藤枝市立総合病院	すずかけセントラル病院	聖隸浜松病院
静岡県立静岡がんセンター	順天堂大学医学部附属静岡病院	医療法人社団明徳会十全記念病院
愛知医科大学附属病院	かげやま医院	ながえ前立腺ケアクリニック

4 専攻医受入数

募集人数：5名／年間

5 研修期間

静岡泌尿器科専門教育プログラムでは4年間の研修期間のうち1年目または4年目の1年間を基幹研修施設での研修を原則としています。残りの3年間は連携施設等での研修となります。研修習得状況によっては1年目、4年目とも基幹施設での研修となることもあります。

- 本プログラムではプログラム内で研修中に大学院にも進学するようなコースは設けておりません。4年間は臨床のみの研修を行います。
- 4年修了時点で、大学院への進学を希望される場合は、(本プログラムと直接関係していないながら)いくつか大学および大学病院を紹介します。
- 3年修了時点で将来的な希望のサブスペシャリティーがある場合は、4年目はそれに特化した施設での研修を考慮します。
- 将来的に開業を視野に入れている場合や、開業の診療形態を体験しそれを将来的に生かすことを考えている場合には開業施設での研修も可能です。
- 静岡県医学修学研修資金貸与者に対しては返済要件を満たすようプログラム修了後も県内での勤務継続へとスムーズに移行させることができます。

6 研修計画（例）

1年目、または4年目、またはその両方を基幹施設、その他の期間を研修連携施設等で研修しますが、2年目以降の研修先に関しては本人の希望や研修の進み具合により専門研修プログラム委員会で決定します。特に3年修了時点でサブスペシャリティーの希望があれば、4年目はそれに特化した施設での研修を考慮します。将来的な開業の希望がある場合や、開業診療を体験することを希望する場合には開業施設での研修も考慮します。

(例 その2)		静岡泌尿器科専門医研修					
卒業後(年目)	1	2	3	4	5	6	
研修施設	初期研修		連携病院 (AまたはB)	連携病院 (AまたはB)	連携病院 (AまたはB)	基幹施設	

(例 その3)		静岡泌尿器科専門医研修					
卒業後(年目)	1	2	3	4	5	6	
研修施設	初期研修		基幹施設 (AまたはB)	連携病院 (AまたはB)	連携病院 (AまたはB)	基幹施設	

(例 その4)		静岡泌尿器科専門医研修					
卒業後(年目)	1	2	3	4	5	6	
研修施設	初期研修		基幹施設 (AまたはB)	連携病院 (AまたはB)	連携病院 (AまたはB)	サブスペシャリティー病院 (AまたはB)	

7 問い合わせ先

静岡県立総合病院 副院長 泌尿器科部長 吉村 耕治
事務局 総務課人材係 静岡県静岡市葵区北安東4-27-1
TEL 054-247-6111 (代) E-mail sougou-soumu@shizuoka-pho.jp